

課題：効果的な介護予防事業の実施や高齢者の生きがいづくり、自助・互助の促進など

* 住民自らが介護予防や見守りなどに取り組むためには、高齢者に身近な市町村が地域主体型の取組みを進めるとともに、(ご当地体操など介護予防の取組み、生きがいづくり、認知症サポーターの養成など)

広域的な取組みがより効果的なものについては、府域や全国での仕組みづくりや支援が必要。(エビデンスに基づいた介護予防・健康づくりの啓発や、住民参加型組織の立ち上げ支援など)

自助・互助の促進の具体例

■泉南市(人口約6.4万人、高齢化率22.6%) 地域支え合い体制づくり事業の展開(「民(住民参加型)」が担う、新たな「公」の創設)

【拠点やNPOの立ち上げ】住民参加型組織(NPO)と協働し、高齢者の集う拠点を立ち上げ。(それぞれ異なるNPOが運営)

【事業の立ち上げ】

上記のNPO法人や地域包括支援センター等が主体となり、地域の高齢者の生きがいづくりや介護予防事業を実施。

認知症予防活動・地域活動プログラム事業(府交付金「介護保険特別枠」)

地域の高齢者やGH利用者等に呼びかけ、地域の田畑を借用し農産物の生産加工等(さといもコロッケ等)を行い、カフェ等で提供することで、認知症高齢者を含む高齢者の生きがい就労を支援。

認知症コーディネーターの養成(府交付金「介護保険特別枠」)

啓発活動や認知症・介護相談を実施。

介護相談(認知症)カフェ(地域支え合い体制づくり)

認知症高齢者等がいつでも集える憩いの場を提供。駄菓子等を販売することにより、地域の中で世代を超えた交流や認知症理解を促進。

小学校ふれあいサロン(地域支え合い体制づくり)

小学校の空き教室を活用し、放課後に高齢者と児童が昔遊び等を通じてふれあいサロンを開設し、地域の高齢者等の生きがいを促進。

公営住宅の空き室サロン(地域支え合い体制づくり)

市営・府営住宅の空き室を活用し、いつでも・誰でも好きな時間集えるサロンを開設。世代間交流の促進や、「声かけ運動」を通じた高齢者の現状把握、福祉相談業務などを実施。

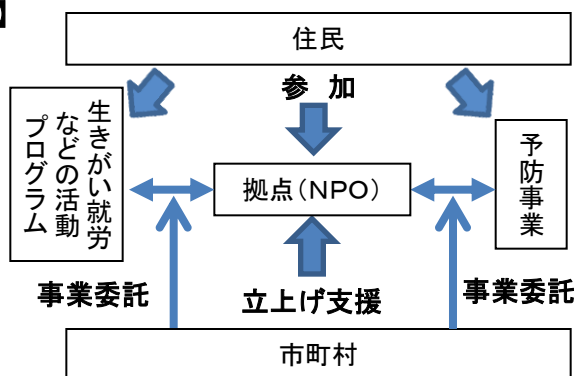
介護予防等活動事業(地域支え合い体制づくり)

タブレットPC等を活用した介護予防活動を市内5か所(サロンやカフェ、包括Cによる出前講座等)で実施。それぞれの拠点を運営するNPO等が事業を実施。

買い物サービス(地域支え合い体制づくり)

買い物支援や買い物代行により、地域の高齢者の生活を支援。

【事業スキーム】



【課題】

- ・地域住民の意識改革「地域の課題は地域で解決」
 - ・担い手不足
- ↓
- ・地域支え合い拠点(ハード)や住民参加型組織(NPOなど)の確保



介護相談カフェ「おいでや! 泉南」
※認知症の人、家族、地域の方、支援者(専門職)の誰もが集う場所



地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

① 区町村名	泉南市
② 口（※1）	64,587人（15,308人）
③ 高齢化率（※1） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	65歳以上（23.7%） 75歳以上（10.1%）
① 取組の概要	効果的な介護予防事業の実施や高齢者の生きがいづくり、自助・互助の促進
⑤ 取組の特徴	『住民（住民参加型）が担う、新たな「公」の創設』 高齢者に身近な市町村が地域主体型の仕掛けを行いつつ、住民自らが介護予防や見守りなどに取組む取り組みを行う。
⑥ 開始年度	平成23年度
⑦ 取組のこれまでの経緯	平成23年度 認知症ケア研究会発足 ・ 認知症ケアに関する介護相談員事業開始 ・ 認知症ケアに関する研修等人材育成事業（認知症コーディネーター）開始 平成24年度 ・ 認知症予防活動、地域活動プログラム開始 ・ 地域におけるサポート体制の整備事業開始 ・ 地域支え合い（介護予防等）活動立ち上げ支援事業開始 ・ 認知症ケア研究会のNPO法人化支援事業開始 ・ 介護予防等活動事業開始 ・ 認知症カフェ「おいでや！泉南」開始
⑧ 主な利用者とな数	地域住民、地域の高齢者及び、若年性認知症の方、その家族、グループホーム等に入所している認知症高齢者 延べ 約1,000人
⑨ 取組の実施主体及び関連する団体・組織	・ 特定非営利活動法人泉南市認知症ケア研究会 ・ 地域包括支援センターを受託している法人 ・ 認知症コーディネーターの所属する法人及び地域密着型施設を運営する法人
⑩ 市区町村の関与（支援等）（※2）	国及び府の補助金を活用した委託事業及び補助事業
⑪ 国・都道府県の関与（支援等）（※3）	国庫事業／地域支え合い体制づくり事業 府事業 / 地域福祉・子育て交付金（介護保険特別枠）
⑫ 取組の課題	・ 高齢者が集う拠点をはじめ、各種事業の自立化 ⇒ 地域住民の意識改革、担い手不足
⑬ 今後の取組予定	・ 認知症コーディネーターによる地域への啓発や所属事業所での相談充実 ・ 認知症予防活動、地域活動プログラムにおける生きがい就労の仕組みづくり
⑭ その他	個々の認知症コーディネーターのスキルが予想以上に発揮され、また、意識も高揚し、チームを組んで地域へ、支援体制の仕掛けを行っている
⑮ 担当部署及び連絡先	泉南市健康福祉部長寿社会推進課地域支援推進係

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。

